

# 愛知県議会議員

— 自民党1期 —

## 神谷 和利



3万2千983票。四月の統一地方選挙で、愛知県議会議員に初当選させていただきました。改めてご支援いただいた皆様と関係各位に感謝申し上げます。立候補にあたり掲げたスローガンは「地域

昭和36年1月2日生まれ。豊田市柿本町3-34。愛知県議会経済労働委員会。同自民党愛知県第11選挙区副部長。元豊田市議会議長。豊田市少林寺拳法協会会長。ボーイスカウト豊田地区副協議会長。

### 水と緑の地域主義つらぬく

て成り立っています。豊田市が将来にわたり持続して発展するには、自分さえ良ければというのではなく、行政も企業もそこで働くあまたの従業員も、地域の一員として地域の発展に貢献するという「地域主義」の理想を忘れてはなりません。「水と緑」豊かな田園や山里の風景は、何百年も続く日本の原風景であり、孫子の代まで引き継がなくてはならない財産です。しかし現実には、農業の担い手の高齢化、山村地域の過疎化、鳥獣害対策など様々な課題があります。農地や山林には、自然環境を整え国土を保全するという公益性があります。「水と緑」を守ることは、人が生きていくのに不可欠な生活用水や、企業活動に不可欠な工業用水を確保すると同時に、河川の氾濫や浸水害、土砂災害への対策であり、住民の生命財産を守ることです。「豊田プライド」とは、地域の皆さんが安心して暮らせる、将来に希望が持てる、豊田に生まれてよかった、豊田で暮らしてよかったと、豊田市民であることに誇りが持てる地域社会を実現することです。それは皆様から付託を受けた議員の務めであり、そのために地域の人々の声に耳を傾けてまいります。

主義！水と緑と豊田プライド。でした。これは5期20年にわたり県議を務められた三浦孝司先生の政治理念を受け継ぐものです。「地域主義」とは、地域は企業の発展に協力し、企業は地域の発

展のために貢献するということです。現在の豊田市の繁栄は、地域は企業のために企業は地域のためにと企業の共存共栄という「地域主義」を貫いた先人たちの努力によ